

各 位

上場会社名 ローム株式会社
 代表者 取締役社長 佐藤 研一郎
 (コード番号 6963)
 問合せ先責任者 取締役 経理本部長 佐々山 英一
 (TEL 075-311-2121)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年8月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	169,000	20,500	23,000	13,000	118.64
今回発表予想(B)	170,700	25,400	34,100	12,900	117.73
増減額(B-A)	1,700	4,900	11,100	△100	――
増減率(%)	1.0	23.9	48.3	△0.8	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	199,541	41,984	44,616	27,469	242.61

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	153,000	5,000	10,000	8,000	73.01
今回発表予想(B)	155,100	11,000	22,300	7,400	67.53
増減額(B-A)	2,100	6,000	12,300	△600	――
増減率(%)	1.4	120.2	123.0	△7.5	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	178,162	23,105	27,395	18,836	166.36

修正の理由

1. 第2四半期連結及び単体累計期間

当第2四半期連結及び単体累計期間の業績は、米国における金融不安が悪影響を及ぼし、エレクトロニクス市場は厳しい状況が続いておりますが、期初計画に対して為替レートが円安に推移したことや、市場環境が厳しい中での設備投資の抑制により、営業利益及び経常利益において、平成20年5月8日時点の連結業績予想、及び平成20年8月8日時点の単体業績予想を上回る見通しとなりました。一方、株式市場における急激な株価の下落に伴い、投資有価証券の評価損が発生いたしました。また、当社では経営資産の効率化や健全化を目的として、有税処理を含め積極的に資産圧縮を図り、多額の繰延税金資産を計上してまいりました。当第2四半期連結累計期間の決算を確定するにあたり、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、スケジューリングが不能な将来減算一時差異に係る繰延税金資産を取り崩す予定であります。この結果、第2四半期純利益は、ほぼ予想していた業績水準になる見込みです。

2. 通期

通期の業績予想につきましては、市場環境の急激な悪化などにより予断を許さない状況となっておりますが、現時点におきましては確定しておりませんので決定次第、速やかに公表いたします。

以上